

「次の仙台」をどう創るか—文化力、人材育成—



Painter 鈴木 一世氏

すずき・いっせい
2001年仙台生まれ。22歳。
東北生活文化大学高等学校卒業後、山形の東北芸術工科大学に入学。1年後に中退して上京。本格的に創作活動を開始する。2018年の高校2年生のときから仙台を中心に個展を開催、東京、大阪、台北などでも作品を発表し続けている。

BSフジ「ブレイク前夜〜次世代の芸術家たち〜」に最年少で出演。adidasとのコラボTシャツ、スウェット制作なども手がける。「会話や文章において言葉というフィルターを通して意識伝達が行われるのが当たり前の世界で、自分の思いを伝える唯一の手段が絵画を描くことだった」と語る。

鈴木 上京後は、発表の場も増えまして、東京、仙台のほか、企業とのコラボもさせて頂いています。

さまが求めているテーマや色味などをお聞きして、創作します。例えば、こうした部屋に飾りたいとかです。



代表的作品。絵のタイトルは【fusion】
「人間や世の中、世界の不安定さを表現している」

菅原 絵の依頼はどのような形や経路で来るのですか。

鈴木 SNS や美術ギャラリーを通してだったり、さまざまです。お客さまです。

「クリエイティブな人材が仙台の街の成長には必要です」
菅原 仙台でクリエイティブな人材が育つには、どのような環境が必要だと思いますか。

鈴木 地域の伝統文化を尊重、理解しながら、街や組織が成長するにはクリエイティブな人材が必要で、アートに触れることが目的化し過ぎていて、懸念を持っています。少しでも生活の中に取り入れていく空気感が必要だと思います。

菅原 ビジネスや自分の人生を豊かにするために芸術をはじめさまざまな分野の方に触れていくことが大事なこと。仙台で、多種多様な文化に触れられる環境を、より一層活躍を期待しております。



代表的作品。作品タイトルは【dilute】
テーマは、punctuation（句読点）
2023年に銀座のギャラリーに出展した。

実家は料亭。「絵を描いてから幼稚園に行きました」
菅原 鈴木さんは、仙台市ご出身と聞いています。

鈴木 幼稚園の頃から絵を描くのが大好きで、将来は画家になりたいと考えていました。五橋中学校を卒業後、仙台市内で、絵画が勉強出来る高校の東北生活文化大学高等学校の美術・デザイン科に入りました。

菅原 絵を描くのが好きだったので、毎日、何かしらの絵を描き上げてから幼稚園に行くほど、幼い頃から筆を握ってました。高校生になったら個展を開きたいと思っていて、現代アートを学んだ高校2年生のとき、2

菅原 中学校時代も美術関係の部活動に入っていたのですか。



東京・丸ビル内で

仙台の次世代経営者 presence 対談



(株)清月記専務取締役 菅原 啓太氏

すがわら・けいた
1988年仙台生まれ。中央大学経済学部卒業。(株)清月記専務取締役。趣味は旅行。

仙台、日本を拠点に、国内ばかりでなく、世界市場を見据えながら事業を展開している次代を担う若手経営者らに、活力ある仙台の経済活動や人材育成の在り方、そしてこれからの時代を生き抜くために必要な価値観や視点を、(株)清月記の菅原啓太専務が聞き出します。

連載 第10回

019年3月に国分町瀬戸勝ビルで初めて開催しました。1年生のときには、ニューヨークでも作品を発表しました。

むというの、難しい決断でした。家族は、家業を継がなくては行けないというプレッシャーを与えずに育ててくれました。

百貨店の藤崎さんからも声がかかり個展をやらせていただいたり、発表の場が増えていきました。山形の東北芸術工科大学は1年で辞め、ちよろど新型コロナ禍でオンライン授業などに切り替わってきたタイミングで、人も情報も日本一集まっている東京で創作活動をするようにしました。

無から形のあるものを創りたい、個々のさまざまな要素を混ぜ合わせることで、新しいものを創り出す作業がとて楽しかったのです。料理職人の父とメイクアップアーティストの母かおりのDNAかもしれませぬ。

菅原 実家の仕事を継ごうという気持ちにはならなかったのですか。

鈴木 実は、ハンドボール部に入っていました、体育会系の礼儀も学ばせて頂きました。

地域貢献型安置施設 新たにオープンしました!

仙台運賃館 斎苑 **安置・密葬館**

敷地内に **清月記グループ**

安心直葬プラン **8万円** (税込 88,000円)

24時間365日対応 交通の利便性が高い
高岡斎場に近い 控室5室完備
各種クレジットカード全額利用可能 駐車場完備

儀式をせずに火葬のみのシンプルなプランです。ご逝去後、ご安置からご収骨まで全て含まれております。

①安置室使用料(1泊2日) ③納棺用具一式
②お棺 ④納棺費 ⑤搬送用布団
⑥寝台車 ⑦霊柩車
⑧ご遺体保冷剤(1日分) ⑨枕飾り ⑩生花・供物
⑪収骨用具⑫死亡届・手続き

フリーダイヤル 相談無料 ☎0120-310-055